



# みすずかる

須坂小学校学校だより

TEL : 026-245-0071

№0.3

令和4. 6. 15発行

コロナ禍も三年目を迎えました。感染症予防に対応した新しい学校の生活様式により、学校の教育活動の形は大きく変化しました。様々な教育活動を制限せざるをえない状況にも多く直面しました。学年を超えた交流や、地域の方との交流も気軽に行うことが難しくなりました。反面、ICT教育が進み、タブレット学習、オンライン授業が当たり前のように行われるようになりました。

今年度はアナログのよさ、デジタルのよさそれぞれを活かしつつ、進んでいきたいと考えています。現在、新型コロナウイルス感染症のレベルは2（6月15日現在）まで引き下がりました。予防対応しながらの授業の様子、活動の様子をお伝えいたします。



昇降口はさつきで満開に

## PTA作業ありがとうございました

昨年度に引き続き、感染症予防に対応したやり方で実施できるようにと、施設厚生委員の皆さんが立案計画してくださいました。当日は、PTA 本会役員・おやじの会・コーラス部員の皆様にもご協力いただき実施することができました。全体会を行わず、作業時間を30分とし、各自分担された場所に分かれて行いました。当日は時折雨がぱらつく天気でしたが、学校内にある側溝、築山、畑の整備、トイレ掃除と普段手の行き届かない場所を整備していただき大変助かりました。

今後、参観日等で各学級ごとのボランティア活動で窓拭きなどもやっていただいております。6月9日の高学年参観日の折には、4年竹組の学級PTAで窓をふいていただきました。

5月14日



間隔をあけての作業

## 音楽集会 5月18日

音楽は思いっきり歌ったり、近距離で合奏したりすることが難しいのが現状です。思いっきり歌えないけれど、気持ちよく歌えるようにと、広い中庭で間隔をあけて歌ったり、リズム遊びを楽しんだりして、授業形態を工夫しています。

その中で行った音楽集会では、授業の中で各学年が取り組んだリズム学習を取り入れて行いました。教室でICT機器を使いながら軽快なリズムを手拍子で楽しんだり、体全体でリズムを感じられるように体育館で曲に合わせて動いたりして、音楽を体感しました。学年が上がるにつれ、リズム遊びがまるでひとつの合奏曲のように聞こえてきます。全校で、聞き合える機会がもてる日が待ち遠しくなりました。

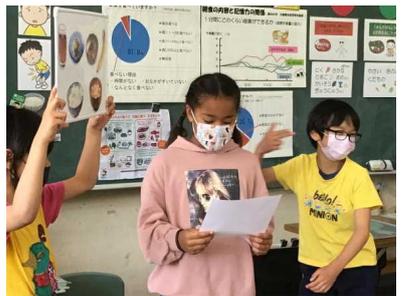


リズムに合わせてジャンプ

## 食育授業 5月27日

給食センター（東中学校在籍）栄養教諭の先生より、食育の授業を4年生5年生のクラスに入って行っていただきました。4年生では、朝ご飯について学びました。朝ご飯を食べないと学校で元気が出なかったり、頑張って勉強できなかったりすることがあります。では、何でも食べれば大丈夫なのでしょうか。

最近の研究で、ごはんとふりかけ、パンとジャム、おにぎりのように早く食べられる食事をした場合と朝食抜きでいた場合、どちらも記憶力が伸びないことが分かったそうです。対して副菜などのおかずをプラスして食べることで記憶力がアップしたそうです。そこで、短時間で食べられて、調子がよくなる朝食立を、グループ毎で考えました。子どもたちは自分の家で食べている朝食を思い浮かべながら、体・頭・心が元気になる献立を考えました。



グループで考えた献立を発表

## リコーダー講習会3年 5月31日

3年生になるとリコーダーを習います。外部講師の方に来ていただき、初めてのリコーダーに挑戦。

始めに、「リコーダーにはいくつの穴があるのか」と先生が問いかけました。いったいいくつあると思いますか。数えると10カ所ありました。唄口の下の窓を入れれば、11カ所になりますね。このようにリコーダーに親しみがもてるように教えていただきました。そしていよいよ音を出してみる時がきました。タンギング等のコツも教えていただきながら、何度も音を出すうちに、きれいな音色が響いてきました。最後は、「シ」の音だけでできている曲を演奏したり、「ラ」のおさえを教えてもらったりして、リコーダーとなかよしになった3年生でした。



先生の合図に合わせて「シ」

## いよいよプールが始まります

6月14日にプール開きがありました。今年度も、プールに集まることはせず、運動委員会の児童を始め、関係職員であらかじめ録画したものを視聴する形で行いました。児童の進行でスタートした会は、これからプールが始まるぞという楽しい寸劇もあり、見ている子どもたちから歓声が挙がりました。学校長の話では、泳ぎが得意な？かっぱさんが登場。水遊び・水泳の約束をしっかりと守ること、目標を持って取り組むことをかっぱさんからアドバイスをもらいました。体育係からは、「自分の命を守る」「友だちの命を守る」「プールの命を守る」ことの話がありました。「プールの命？」に子どもたちは疑問を感じたようです。プール期間中、水質がよい状態で保てるようにするためには、みんなが汚れないように心がけることだと知り、納得した子どもたちでした。

プール学習を始めるにあたり、全校児童がそれぞれ分担し、プールをきれいに掃除しました。プール掃除の際の支度を準備いただきありがとうございました。また、学校職員は支援学校職員と合同でAED・救急蘇生講習を受講しました。

今年度も安全で楽しい水遊び・水泳学習になるようにしていきたいと思います。毎日の健康観察を引き続きよろしくをお願いします。



## 理科大好キッズ6年 6月13日

毎年、6年生を対象に、信州大学理学部の先生が、それぞれのご専門分野の授業をしていただく「理科大好キッズ」。今回は、理学部特任教授の藤山静雄先生より、「身近な生き物」について、ご指導いただきました。「蛍が住める自然」ではなく「蛍も住める自然」を考えていくことや生き物がどのように自然の中でうまく生きていくのかということ、子どもたちの興味関心に合わせてお話してくださいました。実際に学校の畑で、昆虫採集をする時間もあり、夢中で虫を捕る姿がありました。その後採った虫を真剣にスケッチする子どもたち。昆虫に魅了された時間となりました。



### 【マスクの着用について】

文科省より、野外での遊びや体育授業、登下校でのマスクは外してよいという見解が示されています。夏に向けて熱中症についても配慮が必要となってきています。本校でも体育において人との距離が保たれる授業ではマスクを外していいことを子どもたちに話しています。登下校においても同様にマスクを外してもかまいませんが、近距離での会話を控えることは変わりません。その点について、ご家庭でもお子さんにお話してください。6月下旬に県より、学校のマスク着用についての考え方が改めて示される予定です。

